

語学にランチにビールのお供に

北浦和で台湾をたしなむ

ウアマファンで店長代理をさせて貰った時に、たまたまお友達とやってきた陳先生。それがきっかけで..

櫻橋中国語教室

じゃあうちの娘(小四)とウアマファン店主の内呂さんとの娘のリンちゃん(小二)でも連れて、今度体験レッスンやってみらうって、それを記事にしますね、と約束していました。ところが前は何でもパパの頼みを聞いてくれた娘が、「行かない」とまさかの拒絶(泣)。思い切り暗礁に乗り上げ...。と思っていた矢先に決まった、台湾日帰り弾丸切符を使ったOne day trip。いや自分たちが習っちゃえ、丁度いいじゃん、となった次第。

凸撃旅行に参加する一号美琴隊員、三号利枝子隊員、そして編集長、そしてそして他に居ないかと思っていたら、「昨日、ぼつたり会ったので、あなたスペイン語得意だろうけど、ついでに台湾語も習得しなさい」と言われて、美琴隊員に連れて来られた裕子さん。「ぱびるすも大好きでしょ」とい

ささか強引なお誘いだつたようですが、その四名でとある日曜日の十一時、教室の下に集合。少々ドキドキしながら階段を昇ります。

階段途中には「飛び込む勇気を櫻橋がくれる」という言葉が貼ってあり、やっぱり勇気が必要なんだあと、なお一層ドキドキします。



「何しに行く? 突撃しに」

「え、台湾に行くんですか」

「え、台湾に行くんですか」

「そうそう、私は可能ならパイナップルケーキの型が欲しいのよ。今使っているのも、私のケーキの先生が台湾で買ったというのを頂いたものなんだけど、私のはちよつと変わった形で、でも先生はパイナップルそのものの形をしたのを持っていったのよね」

「どんなのですか」と陳先生。そうしたら丁度、私が貰ったばかりのそのパイナップルケーキそのものがあつたので、先生にお見せしました。

「ああ、これ、台湾」「えっ?」「このケーキの形、台湾の島の形ね」「えーっ?」

えーっ、て普通こんだけデコボコした特殊な形してたら、これは何の形だろうかって考えたり、誰かに聞いたりして調べるだろうよ。「五年以上使ってきたけど、思いもしなかった。なんかの形かしら」と思っていたけど、台湾かあ」

私はよく知りませんでした、台湾に行ったら、おみやげ屋さんでもパイナップルケーキが目立つところに売っていて、あの意味台湾名物なのね。



さて、気をとり直して、早速授業をしていただきます。ここからは基本、陳先生はすべて台湾語対応でした。

まずは自己紹介のしかたから。全員で声を合わせ、そしてひとりずつも確かめるように声に出して言葉をとりあえず発してみます。先生は日本語を封印するかわりに、発音がいいと(まあまあだと)大きなジェスチャーで、GOODと親指を立ててにっこり笑ってくれます。

飲食店でのオーダーの仕方、特に「ビールを三本ください」と「紹興酒をお願いします」



「観光地で物売りに付きまといわれた時に要らない」と、ニハオとシェイシェイ以外で唯一中国本土で過去に役に立った単語も確認して、万全を期してさあ台湾へ。

小籠包は個数ではなく、カゴ単位でのオーダーになりますというのもお勉強。

「観光地で物売りに付きまといわれた時に要らない」と、ニハオとシェイシェイ以外で唯一中国本土で過去に役に立った単語も確認して、万全を期してさあ台湾へ。

大人から子供さんまで、まずは無料体験にいらしてください。後日内呂さんちのリンちゃんは、ちゃんと習いに行つた模様です。

台湾料理 萬福

十七号線、北浦和公園入口の信号の前。中華料理シルクロードだった場所です。



ハズせない気がしたのが、特製台湾チャーハン六三〇円。特製じゃないとなんと四八〇円。ちなみに炒飯好きの編集長にはそれだけで特集を組みたくなくなってしまうほどの炒飯のラインナップ。ざつとあげると、ニンニク、天津、カニ、台湾、梅、麻婆あんかけ、回鍋肉あんかけ、たかな、特製台湾、青椒肉絲あんかけの十二種類。麺類も台湾ラーメンをはじめとして十四種類が元のメニューに載っているうえに、壁貼りの特別メニューなんかがあったりす



ともう大変迷うことこの上ないヨロコビかと(笑)。ふかひれとアワビがそれぞれ四九九円と別格なのを除けば、実にリーズナブルな値段設定。これなら育ち盛り食べ盛りのお子様連れでも安心(ふかひれとあわびで育とうとしなければ)。春巻などのおつまみを何品か頂きつつ、やがてビールから紹興酒へ。紹興酒が何故かお寿司屋のどつくりとお銚子だったのにはびっくりでしたが、まずは安心して行けるお店です。ちなみに先遣隊の美琴隊員によれば、西口商店街の奥にある、海鮮館からの独立した店主さんだとか?! そういやしばらく海鮮館の台湾ラーメン(左写真上)も食べてないから行ってみなくちゃ。

そうそう、七月号で紹介した台湾まぜそば(ときわ亭左写真下)は、台湾ではなく名古屋発祥と言われているようですが、なぜ台湾という名がついたか、どなたかご存じですか!?



櫻橋中国語教室
北浦和1-10-5 佐藤ビル3階
048-711-4608
月曜定休
www.sakurabashi.academy/

台湾料理 萬福



常盤9-20-10 伸弘ビル1階
048-834-5566
月曜定休
11:00 ~ 15:00 17:00 ~ 25:00

海鮮館
常盤10-9-15 048-833-6976

ときわ亭
常盤4-16-22 048-825-5007
ランチタイムのみの営業